

2020年度 サッカー審判資格講習会

審判部活動報告

審判部では次年度更新時には極力実技講習会に注力していきます。

定例講習会以外にも審判部独自の企画も実施してまいりました。

	講習会名	開催日	開催場所	受講者数	インストラクター名
1	新規審判資格取得	7月26日	中台体育館会議室	47名	菅原 英雄氏
2	審判資格実技更新	11月15日	中台運動公園球技場	—	新型コロナの影響で中止
3	審判資格実技更新	1月31日	中台運動公園球技場	65名	坂田 辰也氏 足立 良次氏
4	新規審判資格取得	3月28日	中台体育館会議室	48名	浅田 武士氏



近年、新規審判資格取得と更新講習はJFAWebからの申し込みとなりました。

新規審判資格取得の場合はJFAIDを取得することからはじまります。

JFAID取得後、ログインIDとパスワードを入力して「KICKOFF」サイトに入り

<https://ifaid.ifa.jp/uniid-server/login>



Narita Football Association

Let's Enjoy Football !!

成田市サッカー協会

2020年度 審判部の各種活動報告

審判部活動報告

サッカー大会への審判派遣実績

	種別	開催日	開催場所	大会名	派遣者数
1	女子	4月4日	新型コロナ影響で中止	女子サッカーフェスティバル	—
2	1種	5月17日	新型コロナ影響で中止	東部五市サッカー大会	—
3	3種	5月26日	新型コロナ影響で中止	中学生第2ブロックサッカー大会	—
4	1種	8月2日	中台体育館	社会人フットサル大会	9名
5	2種	8月16日	新型コロナ影響で中止	高校サッカー大会	—
6	3種	11月3日	新型コロナ影響で中止	成田市文化祭(若獅子杯)大会	—
7	女子	12月20日	中台競技場	女子サッカー大会	3名
8	2種	2月6日	新型コロナ影響で中止	成田市高等学校サッカー大会	—
9	1種	3月7日	中台球技場	チャンピオンシップサッカー大会	4名
10	女子	3月14日	中台球技場	うなりくん女子大会	3名



【 ご連絡 】 リーグ戦審判募集について

審判部ではNFA主催サッカーやフットサル大会、年間のリーグ戦に審判派遣を行って大会を盛り上げてまいりました。

審判はサッカー選手とは違う醍醐味がありますのでサッカー大会を審判の立場で参加いただける方「NFA主催のサッカー大会審判を募集」させていただきます。

自薦、他薦、女性の方でも結構です。審判を始めたばかりの方には丁寧にご指導いたします。2級など上級審判を目指す場合は千葉県サッカー協会審判部とも連携可能です。

ご連絡先は下記となります。よろしくお願いたします。

審判部「林」まで。電話番号：080-5439-3443



【ドグソとスパの競技規則についてご紹介いたします】

DOGSO(ドグソ)とは

DOGSO(ドグソ)とは「Denying Obviously Goal Scoring Opportunity」の略で、直訳すると明らかにゴールを奪える機会を阻止することとなりファウルで「決定的な得点機会を阻止する」こと

■DOGSO(ドグソ)の4条件、ドグソの判定は以下を考慮して判断します。

- 1.守備側競技者の位置と数
(ファイルをした選手以外の守備側の選手がカバーできる位置にいるのか、追いつけるのかどうか)
 - 2.反則とゴールの距離
(反則が起こった場所からゴールまでの距離、反則が起きた場所から得点を狙う事が出来る距離かどうか)
 - 3.プレーの方向
(攻撃側の選手が相手のゴールに向かっているかどうか)
 - 4.ボールをキープできる、またはコントロールできる可能性
(ファウルされた選手がボールに触れた後、あるいは触れる時に、シュートやドリブルができるかどうか)
- 1～4のすべてが満たされると「決定的な得点の機会」と考えます。
ペナルティエリア内ならイエローカードが、ペナルティエリアの外ならレッドカードが出ます。

その反則がなかったら、相手選手がゴールキーパーと1対1になるような決定的な得点機会となる状況で、守備側選手の反則によってプレーができなくなった場合に適用されます。
これは、得点の機会という状況で起こるもので、ちょっと足でつまずかせたような不用意なファウルにも適用されます。

SPA(スパ)とは

SPA(スパ)とは「Stopping a Promising Attack」の略で、相手の大きなチャンスと攻撃を阻止すること

■ボールにチャレンジしている場合や、ゴールから離れている場合はSPA(スパ)扱いになる
DOGSO(ドグソ)程の「決定的」な得点機会を阻止ではなく、大きなチャンスの阻止はSPA(スパ)となる。
DOGSO(ドグソ)と異なり、決定的な場面でボールにチャレンジしている場合や、大きなチャンスの阻止でもゴールから離れている場合はSPA(スパ)になる。
ファウルの内容によってはイエローカードが出ます。

レフェリーにとって難しいのは、ピッチレベルで、瞬間的に判断しなくてはいけないことです。
ここでファイルが起こったらDOGSOの場面になるかもしれないと予測しておかなければなりません。
そして、ファウルがあったとき、テレビのように空中からカメラで見ることができず、瞬時に上記1～4特に3「守備側選手の位置と数」を目に焼き付けて、判断しなくてはなりません。
ゴールに結びつくプレーは見ていて面白いし、やっつけてワクワクします。それだけに、ファウルだけに集中せず、広い視野をもとことが大切になります。

詳細につきましてはJFAおよびNFAのHPIにてご確認お願いいたします。

<http://www.ifa.jp/laws/>

<https://www.narita-fa.com/H31/2020-rule.pdf>